

第143回企画展

‘異’常 の

色・形

門外不出の秘神
栃木初光臨

～時に思いが宿るもの～

令和7(2025)年

10月4日(土)～11月24日(月)

- 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 月曜日(10/13、11/3、11/24を除く)、10/14(火)、11/4(火)
- 観覧料 一般260(200)円、大学生・高校生120(100)円
中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金、またはM割料金

※M割について

栃木県博物館協会M割参加館の通常料金の入館券を持って入館日から6ヶ月以内に入館すると割引を受けられます。



Tochigi Prefectural Museum
栃木県立博物館

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2
TEL:028-634-1311(代) FAX:028-634-1310

私たちの暮らしの中には、さまざまな色や形があふれています。身近な道具の色や形に注目してみると、自然のものを上手に利用してきた先人たちの工夫を感じることができます。しかし、それだけではありません。私たちは、行事や儀式、まじないなど、特別な時には特別な色や形を多用します。つまり、特別な意味を見出して道具類を選ぶ時、あるいは何らかの願いを込めようとする時には、それに応じた色や形を選んでいるのです。

この展示では、色と形、さらには異質であるものに関する栃木の事例を通して、人々の考え方や世界観などを読み取るうと試みます。

第1章 「色」

生死に関わることなど、私たちにとって重大な区切れ目にあたっては、古来多くの儀式が行われてきました。そこで重視される特定の色に注目します。

赤



オタカラ (宝船)

白



男体山登拝祭の行衣

黒



カンザヤ (霊柩車)

組合せ・対比

向かい天狗図絵馬



第2章 「形」

私たちは、あまりに整っていたり、何かに見立てられたりするような形にさまざまな意味を見出してきました。特別な力を感じ、思いが込められる形を見ます。

丸・輪



鉄輪を連ねた奉納物
多賀神社(大田原市)蔵

三角



オボッキ(産着)

二股



犬卒塔婆

そっくり



眼病平癒祈願の奉納物
行政区(さくら市)蔵

形あれこれ



麻がらの松明(復元)

第3章 「超える」

ありふれたものと何かが異なることは、特別と感じられる色や形で表現されてきました。特別な存在ともなる“超える”ものについて、確認します。

強力化

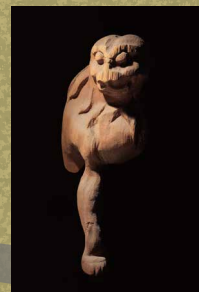


八つ目図絵馬



大草鞋

神化



雙神神像
山梨國神社(山梨県)蔵
山梨県立博物館画像提供



大天狗面(複製)
光丸山法輪寺(大田原市)蔵

関連イベント

特別講演「カタチの民俗」10月11日(土) 13:30~15:00

要予約 定員:150名 会場:当館講堂
講師:板橋春夫氏(神奈川大学大学院歴史民俗資料学専攻非常勤講師)
※聴講には、当日の観覧券が必要です。

記念講演会・対談「一本足の神・雙神(きのかみ)と丸石神」10月25日(土) 13:30~15:30

要予約 定員:150名 会場:当館講堂
講師:丸尾依子氏(山梨県立博物館学芸員) 対談:宮田妙子(当館学芸員)
※聴講には、当日の観覧券が必要です。

講座「栃木の民話語り(色・形にまつわる話)」10月26日(日) 13:30~15:00

定員:150名 会場:当館講堂
語り:栃木県民話の会連絡協議会会員 解説:宮田妙子(当館学芸員)

学芸員とおき講座「色・形が“異”常になる時」11月16日(日) 13:30~15:00

定員:150名 会場:当館講堂
講師:宮田妙子(当館学芸員)

体験講座

会場:当館エントランス・玄関ポーチ・講堂ほか
①「願いを込める」絵馬に見立てた色紙に願いを書いて、絵馬かけにかけましょう。
11月3日(月・祝) 10:00~15:00
②「触る・聴く・匂う」触覚、聴覚、嗅覚が刺激される体験ができます。
・お囃子・太鼓演奏 10:00~11:00/13:00~14:00(富士見太鼓おはやし会)
・水琴窟の音を聴く・着物をはおる・香りをかぐ
11月8日(土) 10:00~15:00

担当学芸員による展示解説 11月9日(日)、11月15日(土) 各回 14:00~15:00

会場:当館展示室2

※館内を観覧するので、当日の観覧券が必要です。

アクセス

■バス

JR宇都宮駅(西口)から(関東自動車)
・③番乗り場 37「桜通り経由鶴田駅」または「桜通り経由西川田駅」で「中央公園博物館前」下車(徒歩8分) (I)
・⑩番乗り場 43「長坂経由鹿沼営業所」または⑩番乗り場 40「西の宮団地行」で「文星芸術大学附属中高」下車(徒歩10分) (I)

東武宇都宮駅から(関東自動車)
・「東武駅前」バス停で上記バスに乗り



※関連イベントの予約については当館のホームページをご確認ください。